

国・県・市における教職員多忙化解消取組について

	国 ※学校における働き方改革文部科学省行程表より	県 ※岩手県教職員働き方改革プラン概要版より	市
勤務時間管理	①公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン策定（Q&Aの提示） ②教育委員会に対し、地方財政措置も活用した勤務時間管理の徹底を指導 ③PTA 団体等との協力による適切な時間設定の働きかけ	②タイムカード等導入による客観的な勤務時間把握 ②月ごとの時間外勤務数報告の実施及び情報提供(市校長会議)	
労働安全衛生管理の徹底	①全ての学校での労働安全衛生管理（ストレスチェックを含む）の充実を指導 ②法令上の義務の遵守徹底を指導 ③労働安全衛生に関するわかりやすい資料作成 ④労働安全衛生に関する先進事例の収集 ⑤勤務環境の改善事例の把握 ⑥電話窓口の活用を啓発 ⑦空調整備の支援	①小中学校労働安全衛生管理研修会の実施 ②長時間勤務者への産業医による保健指導の強化 ④労働安全衛生推進モデル校における取組の推進及び波及 ④多忙化解消の視点を持った研究指定の実施 ⑥専門医によるメンタルヘルス相談窓口の設置 ⑦空調の整備	①労働安全衛生管理に係る体制及び取組について各校に周知 ①ストレスチェックの実施 ②長時間勤務者への医師による面接指導の強化（教育長による勧奨）
意識改革	①各種会議での呼びかけ ②優秀教職員表彰での働き方改革の観点考慮 ③学校評価における評価項目例の作成	①教職員のWGによる業務のスクラップアンドビルドの検討	①校長会議・副校長会議等での協議 ①教職員多忙化解消対策会議の実施
情報発信	①大臣メッセージ発出 ②教育委員会向けビデオ教材作成 ③政府広報等を活用したWEB動画等の作成・周知 ④業務改善の優良事例収集		
業務の役割分担・適正化	①業務改善状況調査の見直し ②学校管理規則、標準職務モデル案提示 ③学校単位で作成される計画の効果的な在り方の提示 ④部活動ガイドライン策定 ⑤部活動指導員の配置 ⑥将来的に部活動を学校単位から地域単位の取組にするために必要な方策の検討 ⑦学校給食費公会計化ガイドライン策定 ⑧これまで学校・教師が担ってきた代表的な業務の役割分担・適正化を進めるための方策の推進 ⑨総合的な学習の時間での校外学習の明確化 ⑩様式の簡素化など指導要録の改善通知	④「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を踏まえた県の方針の策定 ⑥部活動指導員の配置 ⑦学校給食費の公会計化に向けた検討 ⑧事務の共同処理の実施 (県取組) ○各種の学習状況調査の運用の改善 ○留守番電話等による時間外対応の在り方について検討	②大船渡市立小中学校管理運営規則の見直し・改正についての検討 ④大船渡市における部活動の方針の策定 ⑤部活動指導員の配置について検討 ⑧共同実施による学校事務適性化の推進 (市取組) ○各種会議・研修会等の見直し ○公表簿等の電子化の拡充
勤務時間制度	①一年単位の変形労働時間制導入に向けた制度的検討 ②部活動の大会主催者等に対する夏季休業中の大会の見直し要請 ③夏季休業中に業務を求めてきた通知等の見直し ④教職調整額の水準について、必要に応じ中長期的な課題として検討 ⑤公立学校の教師に対する労働環境について、法制的な枠組みを含め、必要に応じて検討	③盆・年末年始等の学校閉庁日の設定	③盆期間中の学校閉庁日の設定
環境整備	①英語専科を担当する教師など、学校指導体制の充実 ②スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、部活動指導員、スクールサポートスタッフなど、多様なスタッフの配置促進 ③家庭教育の充実への支援、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入や地域学校協働活動の推進 ④校務の情報化など、学校のICT環境整備の推進 ⑤モデル事業・事例紹介	①非常勤の専門スタッフの配置 ①少人数学級の拡充 ②スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置 ②部活動指導員の配置 ②スクールサポートスタッフの配置 (県取組) ○登下校に関する関係機関・地域との連携強化	①ALTの増員 ②スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置 ③コミュニティ・スクール導入に向けた検討

※ 丸数字は国の取組と関連する取組（矢印表示）

○の項目は、県または市の独自取組を表すもの